

科目名	発達障害児教育指導論（知的障害者）					単位	2.0
担当教員	菊池 紀彦						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	7211

●授業のテーマ
障害の理解と指導法

- 到達目標
1. 障害のある子どもの発達上の課題を理解する。
 2. 障害特性を踏まえた指導法について理解できる。

●学習内容(授業概要)
知的障害、広汎性発達障害、LD、ADHD などの障害のある児童生徒が抱える発達上の課題について学ぶ。その上で個々の児童生徒の教育ニーズと指導法について取り上げる。

- 学習内容(授業計画)
1. ICF に基づく障害の理解
 2. 診断・アセスメントの方法
 3. 教育的ニーズの把握
 4. 障害を理解するための生理学的基礎
 5. 個別の指導計画と授業
 6. 知的障害の理解
 7. 知的障害と発達
 8. 知的障害の指導－教科等の指導・自立活動の指導と配慮事項－
 9. 広汎性発達障害の理解
 10. 広汎性発達障害の発達
 11. 広汎性発達障害の指導－学級における指導・通常学級との連携－
 12. LD の理解
 13. LD の指導－学級における指導・通常学級との連携－
 14. ADHD の理解
 15. ADHD の指導－学級における指導・通常学級との連携－

●準備学習・事後学習の内容
参考文献をもとに、事前学習を行うこと。また、授業後には配布した資料をもとにレポート作成に向けて考えを整理しておくこと。

●成績評価方法・基準
レポート 50%、出席 50%

●テキスト（必携）
教科書は特に指定しません。講義のなかで適宜紹介します。

- 参考文献／その他
1. 斉藤佐和編：特別支援教育の基礎理論. 教育出版.
 2. 前川久男編：特別支援教育における障害の理解. 教育出版.
 3. 安藤隆男編：特別支援教育の指導法. 教育出版

●履修上の注意

授業の初めに毎回出席を取るので遅刻しないこと（遅刻者は欠席とみなす）。